



小学生が一日消防士

夏休み期間中の7月27日、少年消防クラブ員による一日消防士体験が行われました。

この体験には、町内の7小学校から少年消防クラブの27人が参加。消防本部で一日消防士の辞令を受け、火災予防について学んだ後、岐阜県防災センターに移動し、地震体験、煙体験、消火実験などを行い、消防士の仕事について学びました。



備蓄倉庫の見学

岐阜県消防操法大会

8月5日(日)に、郡上市明宝奥住「めいほうスキー場」において、「消防感謝祭」第67回県消防操法大会が開催されました。この大会では、県内市町村から選抜された28チームが出場し、小型ポンプ操法での各隊員の操作要領・行動・動作や標的を放水で倒すまでの所要時間を競うもので、郡代表として第2分団(沢田・桜井・五日市地区)が出場しました。

選手は、連日訓練を重ね、大会では日頃の訓練成果を十分発揮されました。大変お疲れ様でした。



操法県大会の様子

9月9日は救急の日

皆さんは9月9日が何の日かご存じですか。

9(きゅう)と9(きゅう)で「きゅうきゅうの日」、すなわち「救急の日」です。

「救急の日」は、救急業務および救急医療に対して皆さんの理解と認識を深めていただくとともに、救急医療関係者の意識の高揚を図ることを目的に昭和57年に定められました。

以来、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間を「救急医療週間」として、全国各地において応急手当の講習会を中心とした救急に関するさまざまな行事が実施されています。また、救急出動件数が増加傾向にあります。真に緊急を要する人のために、救急車の適正な利用をお願いします。

わたしも、命を救うチームの一員です。

9月9日は救急の日

救急車の適正な利用をお願いします。

町民文芸

(敬称略)

◆まほろば短歌会

たんばのまろき綿毛がゆらぎあてかすかに草のたちくるかをり
またや見む葉師の桜枝垂れつわがほほなざるをただよるこびぬ
どくだみに占拠をされし片隅に地生えほおずき色づきはじめ
鶯の梅雨空なるに声冴える黒南風吹けど梅挽ぎ精出す
赤紫蘇をもみ入れ今年梅仕事はと一息八月を待つ
お花畑伊吹の山の雲の上風にゆられて歴史を歩む
何してもすぐに疲れた疲れたと老いの証かつぶやくわれは
九州も播州も孫子の住むエリア岐阜をふくめて梅雨の豪雨は

高木美代子
村上やす子
古川奈津
早川弘美
村上潔子
竹田義秋
後藤久子
重金英男

◆小畑蚩川句会

入賞

代掻や輪中の村の水句ふ 高木吉一
特選 岐阜伊奈波神社献詠
安寧を祈る言葉を滝行者 安福隆司
養老町長賞 養老の滝開き句会
幼な児の杖は笹竹山清水 神田まさ子
佳作賞 養老の滝開き句会

理句

〇〇〇〇音の楽しき〇〇〇〇かな
噴水の音の楽しき広場かな まさ子
木々のこゑ音の楽しき墓参かな 紀年
盆踊り音の楽しき夕べかな 好
笹飾り音の楽しき風通り 恭一
山鉦の音の楽しきお練りかな 千代子
郡上節音の楽しき下駄の鳴る 吉一
盆踊り音の楽しき太鼓かな 誠
風鈴の音の楽しき夕餉かな 美恵子
風鈴の音の楽しき老舗かな 隆司

雑詠

瀬戸内の湯気立つ釜の海鰻飯 まさ子
よるこびはかなしみ誘ふ滝白し 紀年
豪雨あとと猛暑被災地獄絵図 恭一
美しや雨に濡れたる菖蒲園 恭一
夏まつり大鼓に合はす手の拍子 好
プールの児高き水音甘きこゑ 千代子
河骨の金の鈴揺る流れかな 吉一
籐寝椅子土蔵の隅に父の影 誠
むだ草の中に水引草の花 美恵子
来るべき時に備えて梅雨入りかな 隆司

大会結果

第15回夏季友好親善
ゲートボール大会
(町ゲートボール協会)

優勝 平東
準優勝 高田
第3位 鳥江・日吉
第4位 瑞穂